

令和6年度 第1回通常総会 議事録

1. 日 時 令和6年6月4日(火) 13時00分～16時30分
2. 場 所 アルカディア市ヶ谷
3. 会員総数 115名
4. 出席会員 出席者 115名
(会場出席者 66名)
(出席者委任 30名 議長委任 19名)
5. 出席した理事 会代行长 楠 文代 (議長兼議事録作成者)
副会長 中村 明弘
常務理事 田中 芳夫 越前 宏俊
濱岡 純治
理 事 杉林 堅次 亀井 美和子
神野 透人 赤路 健一
北川 裕之 篠塚 和正
6. 出席した監事 富田 基郎 市川 厚
7. 出席した参与 乾 賢一 本間 浩
8. 議事の経過の要領及びその結果

小池事務局長から、令和6年3月31日付けで井上会長が退任されたことに伴い、速やかに会長代行を置く必要があることから、楠副会長が4月1日付で会長代行に就任したことが報告された。

次いで、定款の規定に基づき楠会長代行が議長に就任し、会員現在数115名に対し、本日の出席会員が115名となり、定款に定める定足数を満たしており、本総会が有効に成立していることが宣言された。

また、議事録署名人として出席理事から中村明弘副会長、篠塚和正理事を指名し、事務報告の後、議案の審議に入った。

(1) 前回議事録の確認について

前回議事録(令和5年度第2回通常総会:令和5年11月28日開催)について、これを全会一致で承認した。

(2) 役員の変更に伴う理事候補者等の選任について

楠会長代行から、「資料3」に基づき、理事候補者(16名)及び監事候補者(2名)について説明があり、協議の結果、これを全会一致で承認した。

なお、被選任者は、本席上その就任を承諾した。

理 事 16名

東ブロック 8名

東北医科薬科大学 副学長・薬学部長 吉村 祐一

城西大学	常務理事	杉林 堅次
昭和大学	薬学部長	中村 明弘
昭和薬科大学	理事長	渡部 一宏
帝京平成大学	薬学部長	亀井 美和子
東京薬科大学	理事長	楠 文代
明治薬科大学	学長	越前 宏俊
北陸大学	理事長	小倉 勤
西ブロック 8名		
愛知学院大学	理事・学長	木村 文輝
名城大学	薬学部長	神野 透人
京都薬科大学	学長	赤路 健一
大阪医科薬科大学	理事長補佐・ 副理事長	濱岡 純治
神戸学院大学	理事・副学長	市川 秀喜
神戸薬科大学	学長	北川 裕之
松山大学	理事長・学長	新井 英夫
福岡大学	薬学部長	松末 公彦

監 事 2名

富田 基郎 昭和大学 名誉教授
市川 厚 武庫川女子大学 名誉教授

任 期

令和6年6月4日から令和8年6月第1回通常総会終了まで

(3) 顧問の選任及び顧問規程について

楠会長代行から、「資料4の①」に基づき、本年3月31日をもって本協会の会長を退任された井上前会長に対し、今後の様々な課題に対応して助言等を得るために顧問就任をお願いすることについて提案があり、異議なく承認された。

また、小池事務局長から、「資料4の②」に基づき顧問に関する規程の制定について説明があり、承認された。

(4) 令和5年度事業報告(案)について

小池事務局長から、「資料5」に基づき令和5年度事業報告書(案)について説明があり、協議の結果、これを全会一致で承認した。

(5) 令和5年度決算(案)及び監査報告について

小池事務局長から、「資料6」に基づき令和5年度収支計算書(案)等関係書類の説明及び富田監事から監事監査結果の報告があり、協議の結果、これを全会一致で承認した。

(6) 日本私立薬科大学協会への入会申し込みについて

楠会長代行から、「資料7」に基づき、本協会へ入会申請のあった「順天堂大学薬学部」について説明があり、協議の結果入会を承認した。

(7) 学生の入学定員及び入学者数について

小池事務局長から、「資料8」に基づき令和6年4月1日現在の私立薬科大学(薬学部)の入学定員及び入学者数調の結果について説明があった。入学定員の変更(増減)、6年制・4年制全体の入学定員充足率は90%となったこと、6年制において入学定員充足率80%未満が22大学あったこと等の報告があった。

(8) 令和5年度私立薬科大学(薬学部)実務実習実態調査の結果について

小池事務局長から、「資料9」に基づき私立57大学を対象に実施した薬学実務実習の実態調査(病院及び薬局における実習受入施設数・学生数、教員の施設訪問回数、実習経費の金額別の学生数等)の報告があった。

(9) 薬学教育協議会について

本間参与(薬学教育協議会代表理事)から、「資料10」に基づき以下について報告があった。

① 第50回病院・薬局実務実習中央調整機構委員会

- ・ 認定実務実習指導薬剤師の認定申請に関し、更新できない事例について実務を離れる理由に区別はないが、期間については今後検討を行う予定である。
- ・ 「臨床における実務実習に関するガイドライン～薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)対応～」の説明会の動画を作成し、3月4日から薬学教育協議会HPに公開した。また、認定実務実習指導薬剤師にも認定申請システムを通じて周知した。
- ・ 実務実習ガイドライン改訂ワーキンググループに地区調整機構からも委員の参加をお願いし、関東地区、東海地区、近畿地区に委員の推薦を依頼した。

② 第2回病院・薬局実務実習推進委員会

病院薬局実務実習における大学教員による実習施設訪問について、これまで「実習期間中に少なくとも3回は訪問する」ことで実施されてきたが、今後は双方向で情報共有に努め、連携を深めつつ学生の教育に当たることが重要であり、回数にはこだわらないとの結論となり、関係機関へ周知することとした。

③ e-learning 教材サイト

文部科学省の委託事業により「薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）」に基づいて作成した e-learning 教材「情報・科学技術を活かす能力」及び「総合的に患者・生活者を見る姿勢」について紹介があった。

④ 薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）に対応した教育コンテンツ完成について報告があった。

(10) 日本薬学会の報告について

中村副会長から、「資料11」に基づき「日本薬学会2024年度シン・全国学生ワークショップ」の開催案内について報告があった。

日 時：2024年8月24日（土）・25日（日）

場 所：昭和大学富士吉田キャンパス

参加対象者：各大学1名 薬学科5年生或いは6年生を原則

9. その他

- ・「第24回 JAPAN ドラッグストアショー」（一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会）の後援名義申請について

楠会長代行から、「資料12」に基づき令和6年8月30日（金）～9月1日（日）まで東京ビッグサイトで開催される「第24回 JAPAN ドラッグストアショー」について、一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会会長から本協会に対し後援名義の申請があった旨説明があり、協議の結果これを承認した。

- ・ 8の(2) 改選に伴う役員等の選任について

小池事務局長から、第92回理事会において会長、副会長及び参与について、下記のとおり決定した旨の報告があった。

また、会長指名による理事1名、常務理事及び各種委員会委員等は、7月2日（火）開催予定の第93回理事会において決定し、各大学へ通知する旨の報告があった。

会 長（代表理事）
東京薬科大学 理事長 楠 文 代
副会長（法人側）
大阪医科薬科大学 理事長補佐・
副理事長 濱 岡 純 治
副会長（大学側）
昭和大学 薬学部長 中 村 明 弘
参 与
京都薬科大学 名誉教授 乾 賢 一
薬学教育協議会 代表理事 本 間 浩

10. 薬学教育の諸課題について

- (1) 文部科学省高等教育局医学教育課 小林薬学教育専門官から以下のことについて説明があった。
- 薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）について
 - 臨床における実務実習ガイドラインについて
 - 令和6年度薬学教育指導者のためワークショップ（案）について
対 象：学長、学部長等（大学において、薬学教育・教育課程編成に指導的立場にある者）
日 時：令和6年8月30日（金）場所：帝京平成大学中野キャンパス
テーマ：「未来の社会や地域を見据え、多様な場や人をつなぎ活躍できる人材を輩出する薬学教育について考える（仮）」
 - コアカリ改訂を踏まえた e-learning 教材について
 - 令和6年度予算等について
 - ・薬学教育における質保証に関する調査研究
事業期間：最大3年間（令和4年度～6年度）
選定件数：1件 700万円
 - 各種要請等について
 - ・薬害防止に関する教育等の充実について
 - ・B型肝炎に関する教育の充実等について
 - ・死因究明等の推進について
 - ・アレルギー疾患に関する教育の充実について
 - ・アルコール依存症に関する教育について
 - ・「慢性の痛み」に関する教育の充実について
 - ・男女共同参画基本計画について
- (2) 厚生労働省医薬局 井上国際医薬審査情報分析官から以下のことについて説明があった。
- 最近の医薬行政について
 - 薬剤師の確保について

- 薬剤師臨床研修ガイドラインについて
- 次期制度改正に向けた検討テーマについて
- 創薬力の向上により国民に最新の医薬品を迅速に届けるための構想会議について

議長は、以上をもって議案の全部の審議を終了した旨を述べ、16時30分閉会を宣言した。

以上の議決を明確にするため、本議事録を作成し、議長及び出席理事（指名された議事録署名人）がこれに署名捺印する。

令和6年6月25日

一般社団法人 日本私立薬科大学協会

議長兼議事録作成者 楠 文 代
(押印済)

出席理事（議事録署名人） 中 村 明 弘
(押印済)

出席理事（議事録署名人） 篠 塚 和 正
(押印済)